



# H・P・C 通信

学校教育目標 「ハート」「パワー」「チャレンジ」～わたしらしくあなたらしく～



## がんばることはおりかえすこと 5/31校長講話

先日の運動会、本当に素晴らしかったですね。開会式の時に「人が一番がんばれる時は誰かに応援してもらっている時だ」という話をしました。皆さんはよく「がんばります」という言葉を使いますよね。「がんばる」って便利な言葉だけど、なんだか、ぼやっとした言葉だと思いませんか？「がんばる」って一体どうすることでしょう？

### 「がんばることは〇〇〇〇こと」

みなさんは、どんな言葉をあてはめますか？……私の答えは、

### 「がんばることはおりかえすこと」

水泳にたとえてみましょう。精一杯の目標を25mとした時、自分の限界ぎりぎり、最後の力を振りしぼって25mの壁にタッチし、ターンして、壁をもうひと蹴りすることこそが「がんばる」ということ。

たったプラス1mでもそれが、**がんばったことによる立派な成果**。「やったね 私！」と自分の努力をほめてあげることこそが、**がんばったことに対する最高のご褒美**。計算問題を10問解こうと決めただけで、もうひと踏ん張りして11問解く。バットの素振りを100回やると決めたら手の豆が痛くても110回やる。30分集中して読書をしよと思った自分の弱い心と戦いながらも35分の集中に挑戦する。マラソンであの電信柱までは何があっても走り切ると決めたら、歯を食いしばって次の電信柱まで走る…これが「がんばる」ということ。

みなさんもぜひ、自分にとって、あとちょっと背伸びすれば届きそうな具体的な目標を立て、「おりかえす」ことを目指して、**がんばってください**。

参考サイト（清瀬市教育委員会）  
<http://www.kiyose.ed.jp/>



## 不登校への対応について

不登校とは年間30日以上欠席した児童のうち、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により児童が登校しないあるいはしたくてもできない状況であること（病気や経済的理由を除く）と定義されています。

不登校はどの子にも起こり得るものです。また、不登校の時期が、休養や自分を見つめ直すために必要な場合もあります。お子さんがそのような状況になり不安な時は、一人で抱え込まずにまずは学校に相談してみてください。お子さんにあった支援策について一緒に考えていきましょう。

学校では管理職のリーダーシップのもと、学級担任だけでなく、「チーム学校」として、学年、教育相談担当、養護教諭、生活支援員などが連携して対応します。SC（スクールカウンセラー）やSSW（スクールソーシャルワーカー）等の専門家にも相談できます。また、学校以外にも、様々な支援団体、関係機関があり、学校と連携・協力することで一人一人の状況に応じた支援の充実を図っています。

※学校HPに不登校支援（保護者向け資料）をUPしています。



# 不登校児童生徒支援ネットワーク ～チーム学校～

参考資料：保護者のための不登校対応支援ガイド（佐賀県教育委員会）



## 唐津市内で相談ができる関係機関等 ※相談の際は、よろしければ学校にもお知らせください。

### ○唐津市青少年支援センター「フレンズ」 旧唐津赤十字病院跡（唐津市二太子）

- ・相談部（6才～19才までの児童生徒と保護者対象の電話・面接での相談） 72-9467
- ・適応指導教室「スマイル」（学校復帰への学習支援や心の準備のお手伝い） 73-5202

### ○スチューデント・サポート・フェイス (SSF) 唐津事務所（唐津市浜玉町）

- ・不登校・ひきこもりの児童生徒に対し、訪問による支援や相談を行うNPO法人 090-6630-3423（相談専用）
- ・SSFを希望される場合は、まずは学校にご相談をしてください。

### ○唐津市こども家庭相談室（家庭児童相談） 市役所本庁（唐津市西城内） 53-7181

- ・不登校の児童生徒で、学校が直接本人に会うことができない場合、相談員が家庭訪問を行う。

※ほかにも様々な支援機関があります。詳細は学校HPの「不登校支援（保護者向け資料）」をご覧ください。

受け継がれる成和小の伝統

## 第三十四代 鼓笛

心を一つに

成和小学校が開校した平成三年（一九九一年）。できたばかりの学校には楽器どころか十分な備品も揃っていない状況でした。前身の長松小と外町小にはあった鼓笛がでぎずにいた児童のために、地域の皆様の善意とお志で楽器が集まり、成和小の鼓笛は誕生しました。それから三十四代に渡り、鼓笛の伝統は毎年続いています。今年も、保護者様や地域の皆様に鼓笛が披露され、感動をお届けするとともに、下級生の憧れ、目標となる姿を見せてくれました。

